

花巻労働基準監督署からのお知らせ

◇ 労働災害発生状況 令和7年（1月～10月）

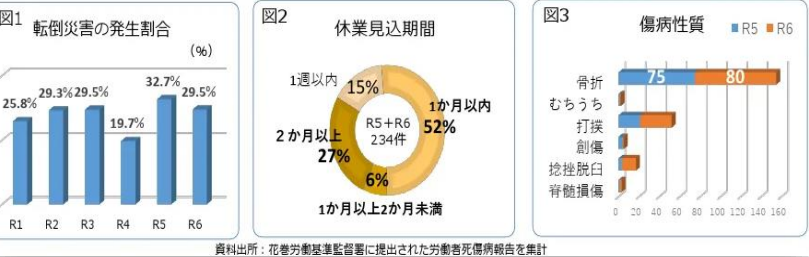
令和7年（1～10月）に発生した休業4日以上労働災害による死傷者数は、297人（前年同期比+48人、同+19.3%、死亡者数1人）となりました。事故の型別では「転倒」が97人（前年同期比+31人）、「墜落・転落」が37人（同+2人）、「はさまれ・まきこまれ」が36人（同+11人）となりました。

◇ いわて年末年始無災害運動が始まります！

令和7年12月1日～令和8年1月31日に「いわて年末年始無災害運動」が実施されます。11月は準備期間です。

冬本番を迎える前に、転倒防止対策を中心とした備えを万全に整えましょう！

- ・全災害に占める「転倒」の割合は **増加傾向** にあります。（図1）
- ・転倒による骨折等により **休業期間** は **長期化** しやすくなっています。（図2、3）
- ・冬季は **降雪・積雪・凍結** による **転倒リスクが高まる** ため一層の対策が必要です。



資料出所：花巻労働基準監督署に提出された労働者死傷病報告を集計

いわて年末年始無災害運動

実施期間：令和7年12月1日～令和8年1月31日  
〔準備期間：令和7年11月1日～令和7年11月30日〕

あなたの安全家族の願い  
年末年始も無災害

本県においては、例年、12月から1月にかけての寒冷期に発生する転倒災害の約6割、交通労働災害の約5割が路面凍結など冬季特有要因によるものとなっており、冬季における労働災害防止が極めて重要となっています。また、これから迎える年末年始は、忙しさも加わり、労働災害のリスクが高まる時季となります。

このため、「令和7年度いわて年末年始無災害運動」は、関係者が職場の安全確保の重要性の意識を深め、労働災害の発生リスクを的確に把握して対策を講じていくための重要な取組と位置付け、準備期間を含めて、各労働災害防止団体等が実施する年末年始無災害運動と連動しながら、労働災害の根絶に向けた取組を強力に推進するものです。



花巻署HP  
(花巻監督署からのお知らせ)

「転倒災害防止対策」掲載中！



冬季特有の転倒災害を防止しましょう！

- POINT 1

  - ❑ 積雪・凍結し易い場所を記入した「危険マップ」を作成し、標示やカラーコーン等で「見える化」を図りましょう。
- POINT 2

  - ❑ ピンや金具付き、溝の深いものなど「滑りにくい靴」を履きましょう。
  - ❑ 小さな歩幅で、靴裏全体で着地するように歩きましょう。
- POINT 3

  - ❑ 気象情報（降雪、積雪、凍結）を把握し、出勤時間や作業スケジュールの変更など、状況に応じて柔軟に対応しましょう。
  - ❑ 警報・注意報時の対応マニュアルを作成し、周知しましょう。
- POINT 4

  - ❑ 融雪剤の散布、早めの除雪、玄関や工場出入口のヒートマットなど、通路や作業床の凍結防止を講じましょう。

雪の下  
アイスバーンが  
牙を剥く

STOP  
転倒

いわて年末年始  
無災害運動展開中

令和7年度 冬季転倒防止対策キャッチフレーズ  
(建設業労働災害防止協会岩手県支部北上分会様 考案)

花巻労働基準監督署・管内労働災害防止連絡会議

<労働災害発生状況>	休業4日以上死傷者数	死亡者数	転倒
令和7年10月末現在	297 名	1 名	97 名
前年同期	249 名	3 名	66 名
令和6年確定値	356 名	4 名	105 名